２０２１年度
千葉県予算
組み替えを提案

コロナ危機から
命と暮らしを守る２４６億９千万円

日本共産党

当初予算１兆９８９８億１７００万円の１．２４％

２月県議会一般質問で予算組替えを提案するみわ由美県議

減額する予算

不要不急な大型公共事業などの圧縮・凍結・先送り

巨大道路・河川・港湾の国直轄事業負担金	８２．５億円
圏央道アクセス強化事業の圧縮・先送り	２１．５億円
北千葉道路整備事業の圧縮・先送り	５．１億円
金田西・つくばＥＸ沿線開発の一般財源凍結	１６．１億円
土木事業施設等長寿命化対策の圧縮・先送り	２８．０億円
農水関連国直轄事業負担金、不急の広域農道	４２．１億円
企業誘致関連・海外展開支援の凍結	１．９億円
水道広域化推進プラン策定事業の凍結	０．３億円
国内魅力づくり、海外魅力発信の凍結	８．４億円
オリンピック・パラリンピック関連事業圧縮	１４．０億円
デジタル活用等による業務改革の先送り	０．９億円
ディスカバー千葉など２０２０年度繰越し分	２６．１億円

（千葉県ホームページより）

増額する予算

コロナ感染関連の対策を最優先

コロナ感染拡大防止緊急対策　８５．２億円

医療機関・高齢者等施設での定期的検査（６回分）
保健所等の常勤保健師確保（人口比全国平均並み）
観光業者・宿泊業者および関連業者への直接支援

子育て世代支援　１０３．６億円

中学３年まで通院の県助成、国保ひとり親家庭６歳未満均等割分減免、私学・年収５９０万円未満世帯施設整備費等減免、放課後児童クラブ待機児解消、保育士の待遇改善増額

高齢者、障害者の生活を守る　３８．５億円

特養ホーム建設補助金大幅増額、介護施設職員確保
重度障害者・児の医療費窓口完全無料化

教育の条件整備　１５．０億円

小学４年と中学２年で３５人学級、産休・育休・長期療養代替教員の未配置解消

地域経済を支える　４．６億円

商店街向け予算大幅拡充、農業後継者の県独自支援

県立高校での黒髪スプレー指導

体罰に準じる 学校教育法上ゆるされない

県弁護士会の警告に無反省な県教委

生徒に「黒染スプレーをかける頭髪指導」について、県弁護士会は県教育委員会に「警告書」をだし、「体罰に準じるもの。学校教育法上ゆるされない行為」「自己決定権（憲法１３条）、表現の自由（同２１条）を侵害」「有形力の行使（直接的な暴力）をしてはならない」と指摘しています。しかし県教委は「生徒の同意に基づく適切な指導」「校長の判断」「行事・授業に出席させるため」などと強弁し、無反省です。

予算委員会で厳しく質す加藤英雄県議

人権、人格を否定するような校則は望ましくない…国会で文科大臣も答弁

こうした校則指導は、国会でも取り上げられ、３月１６日、日本共産党吉良よし子参院議員の質疑に、文科大臣は「人権・人格を否定するような校則は望ましくない」と答えました。多様性を認め、人権を尊重する学校が求められます。

だれもが自分らしく生きられる社会めざして

（１月１４日　県議会棟）

第５次千葉県男女共同参画計画」（２０２１年度～２０２５年）にジェンダー平等を貫くよう申し入れました。

障害者・児への様々な支援を行っている「千葉県袖ケ浦福祉センター」の廃止計画の撤回を求めて、同施設利用者家族と障害者団体は３月３日知事あてに署名を提出しました。

２０２１年２月県議会に提出された議案・意見書・請願への態度（○…賛成・採択　×…反対・不採択）	共産党	自民党	公明党	立憲民主 千葉民主
２０２１年度一般会計予算（不十分なコロナ対策、巨大開発の浪費）	×	○	○	○
千葉県病院事業の設置等に関する条例の一部改正（コロナ患者も受け入れている県立佐原病院の４２床を削減）	×	○	○	○
新型コロナウイルス対策の抜本的強化を求める意見書（全ての医療機関への減収補てん、検査の拡充、事業・雇用を維持できる補償、生活困窮者への新たな給付金など）	○	×	×	×
消費税率５％への減税を求める意見書	○	×	×	×
７５歳以上の医療費窓口原則１割負担の継続を求める請願	○	×	×	×